

(事務連絡)

令和 5 年 10 月 25 日

老人施設部会 会員施設 各位

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
老人施設部会 災害対策委員会

「社会福祉法人らしさのある BCP 支援事業報告書」解説動画について（第 1 弾）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本会事業に深いご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

さて、令和 3 年度介護報酬改定において、全ての介護サービス事業所・施設に対し、感染症や災害時の対応力強化を目的に BCP の策定が義務づけられ、令和 6 年度からは完全義務化されます。すでに、多くの施設において策定済みあるいは策定に向けて検討がされているところかと存じますが、社会福祉法人が運営する老人福祉施設としては、一法人一施設の BCP に留まるのではなく、その地域の中の BCP となることを目指さなければいけません。

老人施設部会では、令和 3 年度にモデル施設を選定し、学識者等にもご参画いただきながら BCP 支援事業を実施し、令和 4 年度には 3 つのモデル施設の BCP を報告書として作成しましたが、あらためて、この報告書をより活用するためには詳しい解説が必要だと考え、このたび、ポイントの解説と実際のモデル施設による説明の動画を制作しました。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、会員施設の皆様におかれましては、地域の社会資源としての役割を果たす“社会福祉法人らしさ”のある BCP 策定の参考として、ご活用いただければ幸いです。

記

1. 佛教大学 専門職キャリアサポートセンター専任講師 後藤 至功 氏

■「福祉施設・事業所（高齢福祉施設）における事業継続計画（BCP）の策定のポイント

- 動画（Youtube の URL/1 時間 22 分）

https://www.youtube.com/watch?v=vc0_HzFfXdK

- 解説資料（今回新規で作成）

https://www.a-kaigo.gr.jp/common/pdf/2023osakabcp_1.pdf

（合計 33 ページ/6.1MB）

2. (福) ライフサポート協会 特別養護老人ホームなごみ 副施設長 上村 淳 氏

■災害時対応マニュアル（被害想定：大規模地震（津波無し））

- 動画（Youtube の URL/1 時間 18 分 ※後半に後藤先生のポイント解説あり）

https://www.youtube.com/watch?v=w_q-7L96RAc

- 動画内で投影されている資料は、「社会福祉法人らしさのある BCP 支援事業報告書」をご参照ください。

☞ https://a-kaigo.gr.jp/admin_wp/wp-content/uploads/2021/04/2022osakabcp.pdf

（P.51～P.98 ※ただし、一部修正や掲載ページの変更がございます）

※本動画の制作には、全国社会福祉法人経営者協議会「令和 5 年度 実効性の向上に向けた災害福祉支援体制強化助成事業」を活用しています。

令和5年度社会福祉法人らしさのあるBCP支援事業 解説動画

BCP策定にあたってのポイント

- ① 社会福祉法人は本来、地域のニーズを満たすために設立された地域資源であること。従って社会施設・事業所のBCPは「地域のBCP」である ⇒ 地域・関係機関との協議
- ② 医療モデル < 生活・社会モデル
 - ① 直接死・関連死対策
 - ② 「日常性」(生活)を守る視点
 - ③ その人の「尊厳を保障する」役割
 - ④ 要配慮者の「枠」に収めない
- ③ 企業等が策定する災害BCP・BCMは事業を一旦停止していき継続的に持続させようがポイントとなるが、保健・福祉・医療の場合は、ニーズが一気に拡大するので、事業を縮小することができないのが前提
 - ① 外部支援の活用
 - ② 事前協定の締結
 - ③ 特例通知の運用
- ④ 日常と災害時は連動するので災害時をも見据えた地域包括ケアシステムの構築

社会福祉施設・事業所
地域
日常 ↔ 災害時

令和5年度（佛教大学）後藤先生のBCP解説動画
限定公開

後藤先生の
解説動画
(1時間 22分)

自然災害発生時における
業務継続計画
BCP策定シート

作成日：令和4年1月10日
更新日：令和5年7月1日

令和5年度（ライフサポート協会）上村副施設長のBCP解説動画
限定公開

上村さんの
説明動画
(1時間 18分)

なごみの実践から学ぶ社会福祉法人らしいBCPとは

- その1) BCPがさまざまな安心感をもたらす
 - 利用者・・・職員から守られているという安心感
 - 職員・・・組織から大切にされているという安心感
 - 地域・・・この施設が地域にあるという安心感
- その2) 災害リスクと安全ゾーンを見極める
 - ハザードマップや地域防災計画を根拠として決定する
- その3) 行政との連携、広域協定の締結
 - とにかく住吉区行政が素敵！行政が情報を集約・発信していく仕組み
 - 事前協定の協定：隣の行政区との連携、遠隔地との協力の有効性
- その4) 徹底した「見える化」、使えるBCPを目指す
 - 地図や施設図面、図表、写真をうまく活用しBCPの「見える化」を目指す ⇒ これらの資料は災害時に提示することで情報共有の有効手段となる
- その5) 創造力と実践が職員の人材育成につながる
 - 災害を想定し、発災時の動きを創造する。訓練を通して、動きの実効性と妥当性を検証する・・・BCPの策定作業がOJTに

Good!

令和5年度（ライフサポート協会）上村副施設長のBCP解説動画
限定公開

後藤先生の
解説 (13分)